



～吉西小だより～ 蔵王

第 8 号

令和 3 年 10 月 28 日



～実り多い秋に～

木々の紅葉が美しい季節となりました。10月には修学旅行、児童表彰式が予定通りに実施できました。30日(土)には運動会が控えています。コロナ禍は続いておりますが、学校での大きな行事が実施できることを大変うれしく思います。緊急事態宣言は解除になりましたが、気を緩めず感染予防に努めていきたいと思ひます。

季節の変わり目となり、体調を崩しやすい時期です。保護者の皆様には子ども達が元気に過ごせますよう、ご家庭での感染予防を含めた健康管理をよろしくお願ひします。

10月の行事から



☆6年修学旅行☆

13(水)～14日(木)に那須方面への修学旅行を実施しました。



りんどう湖ファミリー牧場



那須どうぶつ王国



とりっくあーとぴあ那須

吉田西小学校の6年生らしく、しっかりとした態度で2日間を過ごすことができました。修学旅行を通して、より一層、絆を深めることができました。

☆下野市児童表彰式☆

19日(火)に下野市児童表彰式がありました。6年生に、市長さんからはメダルを教育長さんからは表彰状をいただきました。全員がとても立派な態度で式に臨むことができました。このメダルの重さを忘れず、卒業までの残された日々を大切に過ごしてほしいと思ひます。



～ がんばっています 運動会練習 ～

吉西小最後の運動会が近づいてきました。練習に取り組む子ども達の表情から真剣さが感じられます。特に、6年生にとっては小学校最後の運動会です。リーダーシップを発揮し、悔いのないものにしてほしいと思います。



今年度は「閉校記念 運動会」として、児童・保護者・職員と一緒にフォークダンスを踊る種目があります。参加してくださる保護者の皆様、吉田西小でのよい思い出づくりができますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

今年度も、コロナ感染予防対策をとりながらの実施となります。参観予定の保護者様におかれましては、自宅で検温をしていただき、発熱の場合や発熱はなくとも体調が普段と異なる場合は、当日の来校を控えてください。また、児童への応援は、声を出すのではなく、大きな拍手でお願いします。学校での感染予防対策を御理解いただき、御協力くださいますようお願いいたします。

☆子どもの「自己肯定感」を高めるために☆

自己肯定感とは言葉の通り「ありのままの自分をかけがえのない存在として肯定的に捉える感覚」のことです。「子ども・若者白書」（内閣府 2019 年）によりますと、日本の若者の「自己肯定感」は諸外国の若者に比べて低い、ということが公表されています。自己肯定感は「心の土台」であり子どもがこれからの人生を歩いていく上で大切な基盤となります。そこで、前期終了の集会では、子ども達に「自分を好きになる」ということについて話をしました。

自分のことを大切に思い、周囲からも大事にされていると感じている子どもは、物事に前向きに挑戦したり、困難にも立ち向かっていったりすることができます。

では、子どもの自己肯定感を高めるためにはどうすればよいのでしょうか。

ある教育評論家は『子どもは、子ども自身だけでは自分がどんな人間なのかということにはわからない。だから、周囲の大人たちが子どもを認めたり、ほめたりすることで「自分はできる」「自分は必要とされている」という自己肯定感を育てていくのだ。』と述べています。

子どもが自分をもっと好きになる声掛けを続けていきましょう。



※本校のホームページに学校だよりのカラー版を掲載しています。また、学校での活動の様子についても随時更新していきますので、どうぞご覧ください。

HP アドレス <http://school.shimotsuke.ed.jp/> 「下野市けやきネット」トップページから「吉田西小学校」を選択してください。